

大野

大野小学校 学校だより

第7号

令和5年10月 5日(木)

校長 織田島 賢嗣

【教育目標】 ・かしこく ・やさしく ・たくましく

◇ 今年度の重点目標 「よく聞き よく考え 進んで行動しよう」

自分の身を守るために



交通教室
自転車運転練習



避難訓練
放水体験

9月8日には交通教室を、11日に避難訓練をそれぞれ相馬警察署、相馬消防署、相馬市消防団第4分団の皆様のご協力のもと実施いたしました。災害や事故から身を守るために日頃からどんなことに注意し、備えなければならないかをしっかりと学ぶことができました。保護者の皆様には、交通教室の準備として自転車の運搬にご協力いただき、誠にありがとうございました。

9月14日は1～5年生の見学学習を、同じく14～15日は6年生の一泊二日による宿泊学習を実施しました。

各学年ともに天候に恵まれ、予定通りに実施することができました。各見学地の皆様にご協力いただきながら、貴重な体験を通して、友達や教職員との交流を深め、思い出に残る活動ができました。事前の準備等にご協力いただき、誠にありがとうございました。

※ 消費者庁から「水筒を持ち歩く

ときの転倒事故」の注意呼びかけがありました。内臓を損傷するような大きな事故も起きているようです。以下のポイントに注意させてください。

- ・ 水筒はなるべくリュックサック等に入れましょう。
- ・ 水筒を首や肩に掛けているときに走らないようにしましょう。
- ・ 遊具等で遊ぶ場合は、水筒を置いて遊ぶようにしましょう。



思い出に残る体験でした



10月



- 6日(金) 短縮4校時 小教研
- 9日(月) スポーツの日
- 13日(金) 校外学習 1年生
尾浜こども公園
- 18日(水) ふくしまっ子栄養教室
3年生
- 22日(日) 大野小学校創立記念日
創立150周年記念式典
大野祭
- 24日(火) 相新音楽祭壮行会
校外学習 5年生 宇多川
- 26日(木) 相新小中学校音楽祭

「ネットやゲームとの付き合い方」 を考えましょう ⑥

相馬市立大野小学校長 織田島 賢嗣



学習意欲の科学研究に関するプロジェクト（東北大学加齢医学研究所・仙台市教育委員会）発行資料より《中学生向け》

皆さんはスマホを使ってのゲームやメッセージのやり取りは好きですか？いくら楽しくてもやり過ぎが良くないことは知っていると思いますが、どれくらいやり続けると悪影響が現れるのかは、実は科学的にはまだよく分かっていませんでした。そこで、仙台市の中学生約2万4千名に対して行われた「仙台市標準学力検査」及び「仙台市生活・学習状況調査」を詳しく分析したところ、驚くべき傾向が見えてきました。

「スマホを長い時間使っているけど、自分は勉強もたくさんしているから大丈夫！」と思っている人はいませんか？ところが、いくら勉強をしても、使っている時間が長くなると、せっかくの努力が台無しになってしまうかもしれないのです。せっかくの勉強の効果が、スマホや携帯電話を長時間使うことによって、打ち消されている恐れがあるのです。また、もっとも成績が良いのは「2時間以上勉強していて、スマホは1時間より少ない子」です。1時間未満なら、適度な息抜きになって、成績に悪影響を及ぼさないのかもしれない。

平均点 75点

2時間以上勉強して、
スマホは1時間より少ない子です。

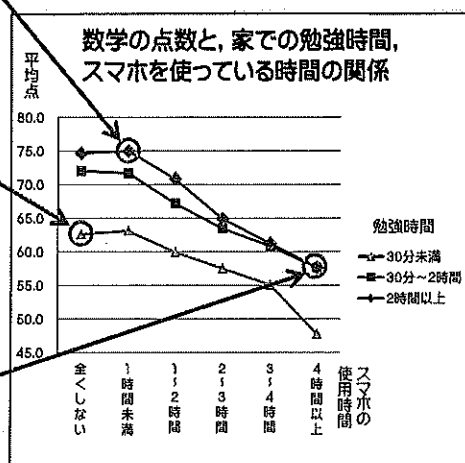
平均点 63点

勉強は30分もしないけど、
スマホをしない(持っていない)子です。

平均点 58点

2時間以上勉強するけど、
スマホも4時間以上、使ってしまう
子です。勉強していない子よりも、
点数が低くなってしまうのです！

子どもの学力とスマホの関係



平成25年度仙台市標準学力検査等から

スマホだけでなく、ゲームで遊んでいる時間やパソコンを使う時間と成績との関係を調べてみても、どちらも、遊んだり使ったりする時間が増えるほど、いくら勉強をしても成績がどんどん悪くなっていくことも分かりました。やはり、やり過ぎは禁物のようですね。